

平成14年度宝くじ助成事業成果概要



企画・広報部 参事 高橋 秀和

河川は水と緑のオープンスペースとして、うるおいとやすらぎの場、レクリエーションと憩いの場などの役割を担っており、河川空間の種々の機能に対する期待と要請が一層増大している。

このため、良好な水辺空間の形成を図っていくことが益々重要となっており、水辺空間整備の積極的な展開を図るため、事業への理解、効果、必要性等の広報活動を通じて、河川愛護意識の普及を図っていくことが必要である。

(財)日本宝くじ協会の助成事業を活用した「水辺空間整備に関する広報活動事業」は、昭和62年度からスタートし、平成14年度は57,650千円(税込み)の助成を受けた。本事業は水辺施設の整備、出版物の発行等により水辺空間の健全な利用の促進等を図り、併せて宝くじの普及宣伝を目的としている。

1. 水辺施設の設置

水辺施設は良好な水辺空間形成の一環として、水辺空間の快適性や豊かな自然環境を向上させることを目的に、市町村を対象に公募し、水辺施設選定委員会に諮り選定された5ヶ所に設置した。その内訳は、「アメニティ」の向上に寄与する施設3ヶ所、「生物の生息環境」の向上に寄与する施設2ヶ所であり、その内容は以下に示すとおりである。

①「アメニティ」施設 3ヶ所

- ・雄物川水系松木内川(秋田県西木村):あずまや
- ・豊川水系巴川支流西畑川(愛知県作手村):水辺観察小屋、休憩施設
- ・荒川水系旧中川(東京都江東区):あずまや、ベンチ他

②「生物の生息環境」施設 2ヶ所

- ・筑後川水系筑後川(福岡県浮羽町):ピオトープ(池)
- ・耳川水系柳原川(宮崎県諸塚村):ピオトープ(池、水田)



雄物川水系松木内川
(秋田県西木村)



豊川水系巴川支流西畑川
(愛知県作手村)



荒川水系旧中川
(東京都江東区)



筑後川水系筑後川
(福岡県浮羽町)



耳川水系柳原川(宮崎県諸塚村)

2. 出版物の作成

出版物は、以下に示す5点を作成し、国、地方自治体、民間団体等に配布した。

- ①「平成13年度「川に学ぶ」活動助成活動事例集」
- ②「河川舟運への招待」
- ③「暮らしを潤す身近な水路」
- ④「河川を活かしたまちづくり事例集」
- ⑤「別冊FRONT～水の世紀を生きる～」

平成15年度も引き続き宝くじ助成金を活用し、本事業を実施する予定である。水辺施設は、昨年12月から1月にかけて募集し、2月に選定委員会に諮り、その結果、富山県黒部市、福島県岩瀬村、茨城県千代川村、長野県明科町、木祖村及び鳥取県三朝町の計6箇所が選定された。応募にご協力いただいた市町村に対し、感謝申し上げます。